

令和 7 年度		※ 所有者コード										申告年度を記載してください										種 類 別 明 細 書 (増 加 資 産) ・ 全 資 産 用)										所 有 者 名										枚のう									
記載する必要はありません		株式会社 甲乙工業										枚 目																																							
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額 (イ) 十 億 百 万 千 円	耐 用 年 数	※ 減 価 残 存 率	※ 価 額 (ハ) 十 億 百 万 千 円	※課税標準の特例		※課税標準額		増 加 事 由	摘 要																																		
					年 号	年	月					コ ー ド	率	十 億 百 万 千 円																																					
01	2	記載する必要はありません	スライス盤	1	5	5	3	3,250,000	9							① 2 3 4																																			
02	6		看板	1	5	5	3	457,000	10			記載する必要はありません					① 2 3 4																																		
03	6		空調機	1	5	5	4	112,700	6							① 2 3 4																																			
04																① 2 3 4																																			
05																① 2 3 4																																			
06																① 2 3 4																																			
07																① 2 3 4																																			
08																① 2 3 4																																			
09																① 2 3 4																																			
10																① 2 3 4																																			
11																① 2 3 4																																			
12																① 2 3 4																																			
13																① 2 3 4																																			
14																① 2 3 4																																			
15																① 2 3 4																																			
16																① 2 3 4																																			
17																① 2 3 4																																			
18																① 2 3 4																																			
19																① 2 3 4																																			
20																① 2 3 4																																			
小 計				3				3,819,700																																											

【資産の種類】
1: 構築物
2: 機械及び装置
3: 船舶
4: 航空機
5: 車両及び運搬具
6: 工具、器具及び備品

【取得年月】
資産の取得年月日を記入してください。ただし、1月1日に取得した場合は、その前年の12月を取得年月としてください。
年号については、明治→1、大正→2、昭和→3、平成→4、令和→5とし、それぞれの年号に対する数字を記載してください。

【取得価額】
資産を取得するために支出した金額(付帯費用を含みます。)を記載してください。なお、圧縮記帳は、固定資産評価上、認められていませんので、圧縮記帳額を含めた取得価額を記載してください。

【耐用年数】
「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」(耐用年数省令)の別表第1、第2、第5及び第6に掲げる耐用年数を記載してください。短縮耐用年数を適用している場合は、短縮された耐用年数を記入してください。(耐用年数の短縮承認通知書)

【増加事由】
資産を取得した事由について、該当する番号を○で囲んでください。
1: 新品取得
2: 中古品取得
3: 移動による受け入れ
4: その他

【備考】
当該資産について、次のような事項がある場合は、記入してください。
・課税標準額の特例の適用がある資産については、その旨の表示と適用条項(例: 特349の3①)
・他の市町村からの移動等により受け入れた資産については、移動の年月
・耐用年数の短縮を適用している資産については、その旨を表示(例: 短縮)
・中古資産の見積耐用年数を適用している資産については、その旨を表示(例: 中古)
・増加償却を行っている資産については、その旨の表示(例: 増加)
・その他、当該資産の価格の決定にあたって必要な事項

注意：「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受け入れ、4 その他のいずれかに○印をつけてください。

申告年度を記載してください。
令和 7 年度

種 類 別 明 細 書 (減 少 資 産 用)

所 有 者 名	枚のうち
株式会社 甲乙工業	枚 目

所 有 者 コ ー ド
※記載する必要はありません。

行 番 号	資 産 の 種 類	抹 消 コー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額	耐 用 年 数	申 告 年 度	減 少 の 事 由 及 び 区 分				摘 要
					年 号	年	月				1 売 却	2 減 失	1 全 部	2 一 部	
01	2	記載する必要は ありません	スライス盤	1	3	60	7	2 500 000				1・2・3・4	1・2	廃棄	
02	6		エアコン	1	4	16	4	300 000				1・2・3・4	1・2	廃棄	
03	6		カラーコピー機	1	4	19	4	650 000				1・2・3・4	1・2	廃棄	
04											1・2・3・4	1・2			
05											1・2・3・4	1・2			
06											1・2・3・4	1・2			
07															
08	【資産の種類】			【取得年月】					【減少の事由及び区分、摘要】						
09	1: 構築物			年号については、明治→1、大正→2、昭和→3、平成→4、令和→5とし、それぞれの年号に対する数字を記載してください。					①資産の全部又は一部が減少した場合 「減少の事由」欄の該当する番号を(1～4)を○で囲み、「摘要」欄に当該資産の売却先、移動先等、具体的な減少内容を記載してください。						
10	2: 機械及び装置														
11	3: 船舶														
12	4: 航空機														
13	5: 車両及び運搬具			【取得価額】					②資産の一部を修正する場合 「減少の事由」欄の「4その他」を○で囲み、「摘要」欄に当該資産の修正等が発生した事由等を具体的に記載してください。						
14	6: 工具、器具及び備品														
15											1・2・3・4	1・2			
16											1・2・3・4	1・2			
17											1・2・3・4	1・2			
18											1・2・3・4	1・2			
19											1・2・3・4	1・2			
20											1・2・3・4	1・2			
小 計				3				3 450 000							

注意 「取得年月の年号」の欄は、大正は2、昭和は3、平成は4、令和は5を記入してください。